

セミナーの流れ

第1部

『ドイツの障害者スポーツと社会背景』

国民の3人に1人が地域型スポーツクラブで活動するドイツで、どのように障害者スポーツが普及しているか？

第2部

『アクセシビリティから考えるドイツの障害者スポーツ』

障害のある女性のスポーツ実施率が高いドイツの実践例を通してアクセシビリティとスポーツ参加の関係性を学びます。



講師プロフィール



橋本 大佑 一般社団法人コ・イノベーション研究所 代表理事/ドイツ障害者スポーツ協会公認リハビリテーションスポーツ指導者 B

筑波大学で障害児教育を学んだ後、渡独。日系企業に勤めながら地域で健康保険の適用範囲でスポーツが指導できるリハビリテーションスポーツ指導者資格(車いすスポーツ)を取得。2009年に日本に帰国した後、2013年に独立。2016年、一般社団法人コ・イノベーション研究所を設立し、代表理事に就任。スポーツを通じた障害者の社会参加促進に取り組み、国内外で障害者スポーツの指導法や、障害理解に関する講師を務める。

COIL のドイツでの取り組み

コ・イノベーション研究所 (COIL) では、ドイツの障害者スポーツ組織と連携し、日本で考案された共生型スポーツである「卓球バレー」や「ふうせんバレーボール」の普及事業を実施しています。

※スポーツ・フォー・トゥモローとは、東京 2020 年に向けて日本国政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業。世界のよりよい未来をめざし、スポーツの価値を伝え、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントをあらゆる世代の人々に広げていく取り組みです。



COIL セミナー (コ・イノベーションセミナー) とは

コ・イノベーションセミナー (COIL セミナー) では、人格と個性を尊重して支えあい、多様性を相互に認め合える「共生社会の実現」を解決すべき社会課題として捉え、多様なステークホルダーを巻き込み、解決につなげることで、社会的な価値だけでなく、経済的な価値を創出することを目的として、専門的な知識を持つゲスト講師の講演や、東京 2020 に関する最新トピックス、新しい時代における人材開発や組織開発に関するセミナーを実施します。

《 COIL セミナーの実施例 》

(左写真)『〈東京 2020〉×〈共生社会〉内閣官房試行プロジェクトに関する成果報告会』パラリンピック大会を通じた心のバリアフリーの普及についての研修の様子。/(右写真)レゴ® シリアスプレイ®メソッドを用いて理念形成をするワークショップの様様。



《 申し込み FAX 番号 : 03-6659-5650 》

FAX 参加申込書

会社・団体名			
お名前	(フリガナ)	ご所属	
		お役職	
ご住所	〒 -		
お電話番号	- -	FAX 番号	- -
Eメール	@		

お問い合わせ・ご相談はこちらまで